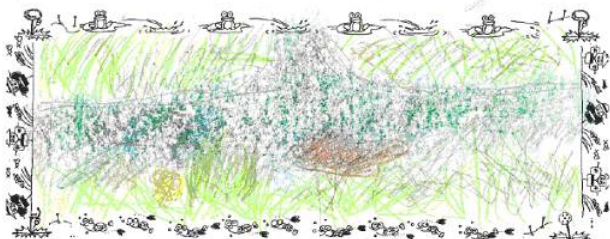


水の旅

六羽川の水は、きたたぬいのはたたくて
 にぶつているとハカがつてびくりにまし
 た。平川第一頭首工の右がわの方は、なせ
 水が流れないのかは、左がわに空気が
 がいつて右がわには、穴エ気がいつていぬい
 かつら水が流れないことがわかりました。
 大きな鉄のとびらは「ゲート」とよばれて
 いて、両はしについているワイヤーを強カ
 なモーターでまき上げて動かしてい
 ることがわかりました。畑や田んぼで必
 要のなくなつた水や雨水などを、引座川
 まで運ぶ役あけをしていふことがわかり
 ました。あたしたちが毎日食べる作物を
 おいしく育てるための水を、畑や田んぼに
 運んでいふことがわかりました。また、水土里ネットさ
 と勉強をしたいと思います。

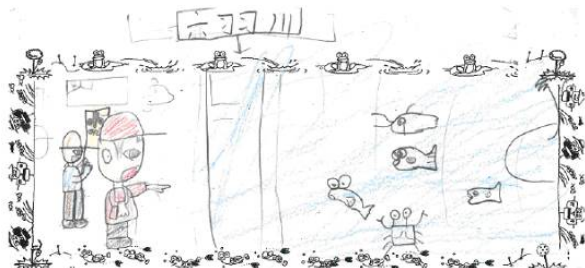


水の旅

わたしは、大羽川と引ぎ川の合流
点を初めて見ました。水には、
茶色いあわがあって、わたしはこみ
かたまってきたなくなっただと思っ
ていたのですが、きたなくなっただ物
がたまりやすい場所にはたまっただ
物だと初めて知りました。

大羽川と引ぎ川から水が流れて
来て、合流しているのが見て分かりま
した。川の岸には花が咲いていて、わた
しはなぜこういふ所に花が咲いて
いるんだろうと思いました。

わたしはこの合流点かもう少
きおいたたら、川遊びをしたいと思
いました。こういふ川につれてくれて
ありがたうございました。



水の旅

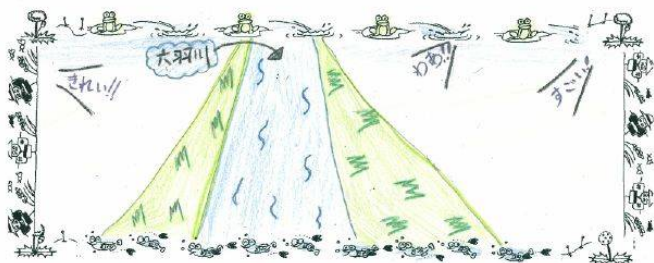
今日、社会けんがんで六羽川の水の旅に行ってきました。

みどりネットさんたちが色々なことを教えてくれたり、べんとうを食べる所も用意してくれました。

はじめに引き爪と六羽川がうりゆする所を見に行きました。ぼくはすくく深そうだなあと思っ、色々な魚がいると思いました。色々な川を見てかーりべんとうを食ごころんではかたを見に行きました。魚は、ニジマスやコイなどがいるそうです。

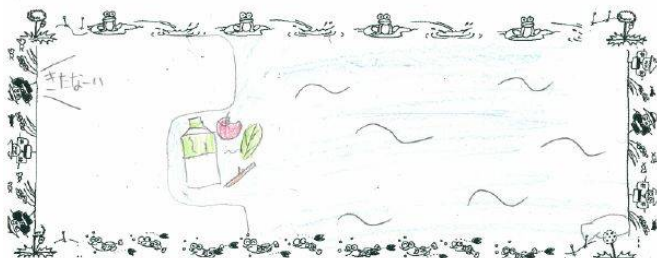
さきにビニオを見てわがったことは、川がみにゴニをすると、生き物がいなくなったり、生きものが死んでしまったりするだけだから、ここがわかりました。

ニドリンネットさん今日はありがとうございました。



水の旅

六月三十日は、川の事をたくさん教えてくれて
 ありがたうございました。始めに、大羽川と
 引座川の合流地点のあわのことが気になりました。
 でも、水土里ネットさんたちのおかげであわのことや
 引座川がと、から来ているのか、たくさん分かりま
 した。わたしは、ほかにもたくさん学びました。
 ダムのこと、わかたことは、ダムに水をまはし
 に入れると三十メートルほどの高さだといふこと
 です。ダムにはたくさん魚がいることも分かりま
 した。クイズも楽しかったです。三問くらいまちが
 ったけど、クイズでも川のこと、少し分かりました。
 まだ、水の事をたくさん知りたいと思います。
 水にもたくさん人の気まわりがあることが分かりま
 した。



水の旅

私は水の旅で、いろいろなことがわかりました。

一番目に行った六羽川、引産川が合流していることがわかりました。平川第一頭首工で、水をためる所が、ゴムでできていることがびっくりしました。そこわたら、すごくかたくなって、すごくあつたので、びっくりしました。早瀬野ダムに魚がいて、びっくりしました。何の魚だったのかは、思いました。昼食がおわって、さい後の見学場所の中央管理センターで、六羽川やいろいろな水のしょうたいとかも、ひと目でわかるようになっています。さかいがあつて、すごいなと思いましたが、そこに六羽川で見つけてきた魚を見たら、大中小いろいろな大キキの魚がいきました。こんな魚がいるんだなと思いましたが、川をぎたなくなりました。よつとしようと思いましたが、水と里ネットの人たちはいろんなことをして、すごいと思いました。



水の旅



後目はいろいろな事を教へてく
 ださってありかたつごさいました。水士里
 ネットさんのおかげで六羽川は、川が
 空川から平川第一頭首工まで流れて
 いるという事がわかりました。

私は、魚道とついでついでをばじめて
 わかりました。その魚道は、いろいろな
 仕組があつて、魚も安全に入れるよう
 にあつていてすごいと田心しました。

あと、ダムもすごかたです。ダムのたてもの
 の中では、いろいろなきがかがあつて、すごいと
 田心しました。

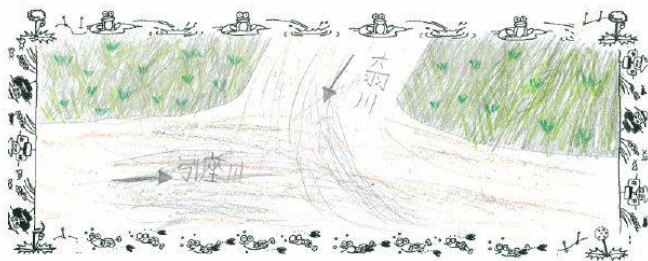
わたしは、また水士里ネットさんたち
 といっしょに行きたいです。

平川第一頭首工
 水士里ネット



水の旅

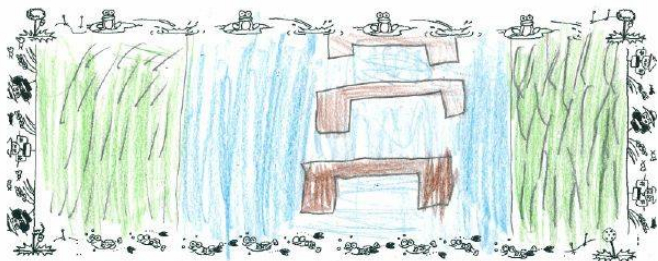
わたしは、六羽川はきたないのではなくて、
 ごみをすてたりするから、にまってる
 ということが分かりました。六羽川は畑
 や田んぼで必要のなくなった水や雨水などを
 引座川まで運ぶ役わりをしているこ
 とも分かりました。永土里ネットさん
 のおかげで六羽川についてたくさん分かっ
 ました。水土里ネットさんのワイフは、こ
 問か三問まうちが、たけれど、知れたのでよかったです。
 す。魚は、どこにいるかわからなかったけれど、
 うが、まきををかいているのが、魚だかな
 と思います。水そうの中にモクモクが二は
 いたがよく分からなかった。たけど、たけん
 が楽しかったのよかったです。



水の旅

六羽川は引座川とつながっていることがわかりました。わたしは、つながっていることし、て一番びっくりしました。六羽川はとてもにぎやかなのは、畑や田んぼからきているためだと思っています。たり動物や植物などがいることがわかりました。その魚の種類は、コイ、ドジョウ、ウナギ、フナ、の五種類だといわが、マコトくんがきたないのに生き物があるんだなと思いましたが、魚道を通して海まで行き大きな、たらまた魚道を通って川の上流でたまごを産むから、魚道がないと川の魚たちはとてもまるといことがわかりました。

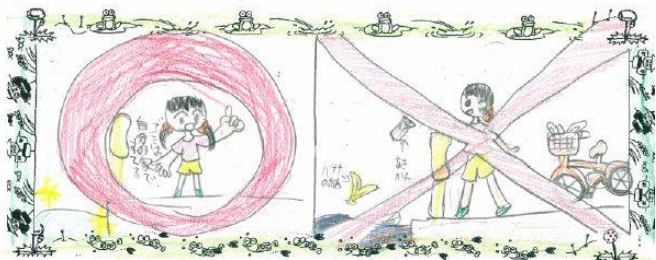
早瀬野ダムについては、ダムの長さは、286メートルダムの高さ56メートルとわかってすごいなと思いました。このいろいろなことがわかってせつめいがわかりやすかったです。また水士里ネットさんと勉強したいなと思いました。



水の旅



六羽川の合流のところで
 六羽川の長を天々に町から八キセン川合流点
 まで約10.4km (六羽川のほほ) 7.4m x 8.4m
 (さい大はさいまり) 1秒間に50.1立方メートル
 家庭用のお風呂で約2杯分まであること
 がはじめて社会けんがくで水士里ネットセー
 ンからきいてわかいました。六羽川はきんない
 んじゃなくしてごうていすることまわがいました。六羽川
 は、昔のんせちがつんだものせしせんヒムム
 ーりれたんせちたごんがわがいきした。六羽川
 にわづがい(フナ)(ナマズ)(コイ)などいろいろい
 ろろ魚がながいたとわがりました。水士里ネット
 さんからいろいろなこときいて水士里ネットさんほ
 ういろいろなこときいてわがわがりました。



水の旅



わたしは、水士里ネットのみなさんいろいろたなことを教えてもらいました。

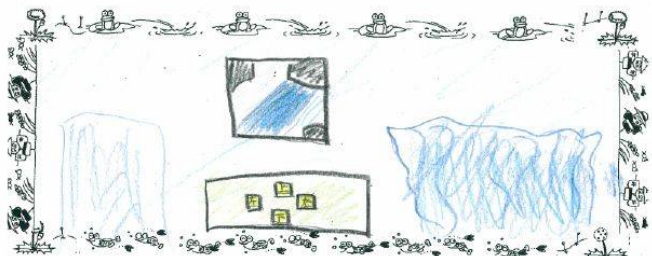
わたしは早瀬野ダムを、上から見るとすごいきれいでした。水士里ネットのみなさんは、

朝・昼・夜かん係なく24時間こうたいで、仕事を
 していることがわかりました。

水士里ネットのたてもののとなりでビデオを見
 ました。前より川がこわくなつたけど水で遊
 べる親水公園があることを知つてうれしかつた
 です。さい後に六羽川がにこっているのはゴミ
 のせいだとわかつて、ホイヌては、やめよつと思ひ
 ました。

ありがとうございました。

ゴッソいしました。



水の旅

今日、社会けんがくにきました。
みどりネットさんとたちが6人来てくれました。

私が「采田」の「ち」は「ま」は「い」は、

えんが人が「た」が「ら」をして「い」が「見るま」が「い」が「ず」。

私は「そのま」が「い」を見て「いる」と、水と里とネット
の「よ」へ「い」の方が「さ」わって「見」ても「いい」よ。

「よ」の「ま」の「た」ので「や」って「見」たら「ダム」を「上」が「ら」
見たり「い」ろんな「所」を「見」れました。

水と里とネットさんと「せん」本「当」に「あ」り「が」と「う」
で「い」ました。私は「川」や「道」路「な」ど「の」「ま」を

「す」て「な」い「よ」の「に」し「ま」す。今日「は」、
私「た」ち「に」ど「く」ぶ「つ」な「へ」ち「を」見「せ」て

「く」だ「さ」り「本」当「に」「あ」り「が」と「こ」う「ご」
「ぜ」い「ま」し「た」。



水の旅

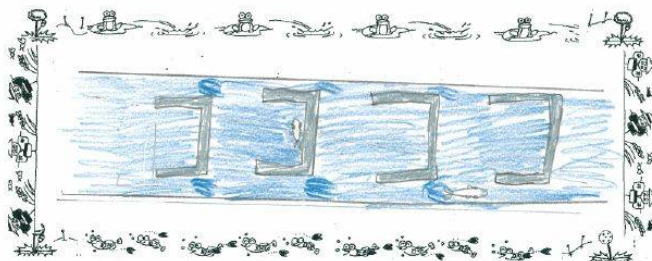


のたしは、今日わくわくしました。なにを勉強するのかわくわくしました。六羽川は大昔の人たちが田んぼに水を送るために、大りに町宿川原から平川市すぎ館まで、約10キロメートルのきりをほってつくった水路だといわれをわくわくしながらかきました。

六羽川は、引か川に水を運ぶ役わりの渠だ。約200メートル、水球場の150度の畑や田んぼに水を送る役わりをしているのかわかりました。

六羽川に、生き物のユウジョウウ、ナマズ、ウグイ、モリズカニ、フナがすんでいるのもしりました。

平川第1頭首工では、せまじめは、ゴムのチューブを、おんがみかんとせまじめ川をせまじめするんだなと思いました。おのて、魚道というところがかかりました。せつと同じで、アエとかが魚は、たまにならまた、魚道を通して川の上流がたまじり生かれます。だから魚道が、おのて川の魚たちには、とてもおんがみかんとせまじめするんだなと思いました。今日の、ミドリネゴとさん、おんがみかんとせまじめするんだなと思いました。おのて、おんがみかんとせまじめするんだなと思いました。



水の旅

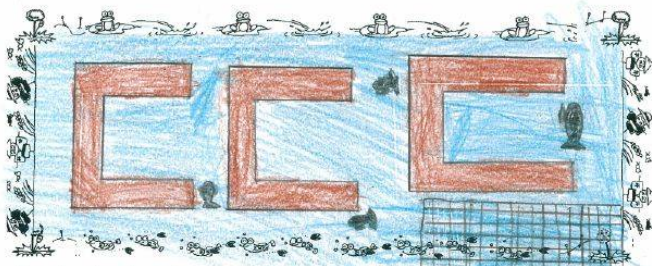
ほくは、水の旅に行っている。新しい発見をしました。その中で一番よくわかったことは、平川第一頭首工には、魚道という魚が通る道のような物がありました。魚道のまん中にかたかなの「コ」のような形をした物を見つけました。それをほくは水土里ネットの人達に聞いてみました。そしたら「コ」の字形の今こんでいるところで魚が休めるのようでした。おてこのような形だな。たといふことを水土里ネットさんの人達はくわしく教えてくれたの。おぼくは、こんなにおかしい人達か川を守ってくれているの。おて川は、ずっと安全ななと思えます。これからもずっとお仕事をがんばってください。



水の旅

新しい発見やとつ問したことをいろいろくわしく教えてくれて、とてもありがたうございませす。発見やまたぎもんに思っていることはなせ川が出来たのかなあと思ったり新しい発見は六羽川は小さな川なのにとごまでも長らくつづいてるんだなあなどいはいあります。くわしく教えてくれたのです。くわかりました。どくはすこいなと思したのはアイカモが米作りやたてるのかわかりました。さいしよは米を作るどやまをしてるのではないのかと思ひました。

とてもわかりやすか、たので、テスト百点とりたいです。ありがたうございませました。

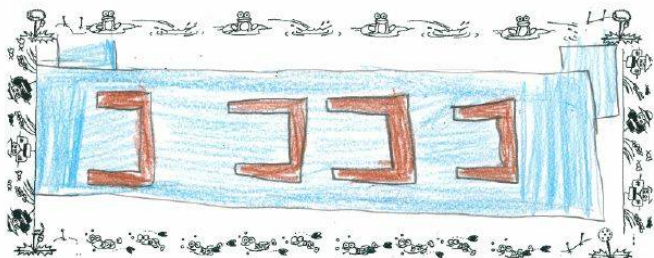


水の旅



かんそう

ぼくは、六羽川に魚がいるとは、わかりませ
 んでした。(あ)が(か)ったこと、水門の色が青のばあ
 い、きたない水で、赤の色の水門だ、たら、田んぼに
 送る水だと、あがり(ま)した。(お)ねい、水土里ネット
 の方(か)たちの(お)か(げ)で、六羽川の上(か)ら、
 ま(で)行(ま)ちました。また、いろんなことを、教(お)え
 てください。ほんとうに、あり(か)とう(ご)さ(い)ま
 した。



水の旅

はくは、一番、昔問に思っ、たことは、なぜ六羽川と言
う名前がついたのか知りたいです。

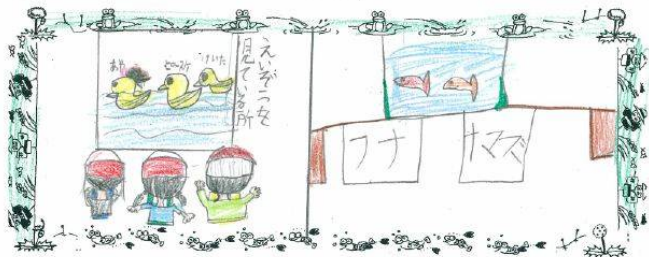
その名前は、水士里ネットの人でも知らない、
言うならその、六羽川と言、う名前は、ずい
と昔で、また名前な、と思、います。

なんで、六羽川は、川なんだらうかと思、いま
した。

六羽川の役割、きたないけれど、滝本園頭首、
またないん、い、た、く、て、田んぼの、水、だ、か、ら、ま、た、な、い、
水士里ネットさんへのお水、

色々なことを教、えて、も、ら、て、六羽川のこと
を、く、わ、し、く、知、り、ま、し、た、。

なぜ六羽川と言、う由、来、な、の、か、は、わ、く、知、り、た
い、です、。



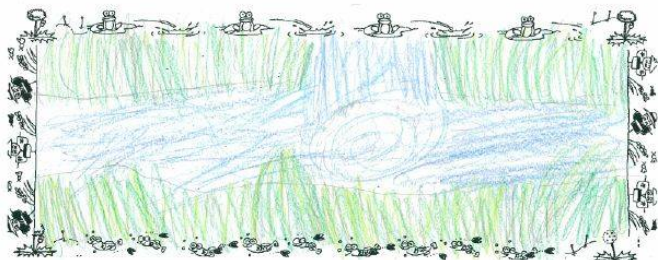
水の旅



私は又土曜日の夜、トさんと、社会見学に行
 ってすごく心に残った事があります。

それは、一番さい後の見学場所で見たと
 いざうです。私は、その物語で、わかた
 事が、たくさんありました。一つ目は、
 さくがある所は、とびこえては、いけない事。

二つ目は、田んぼのい根を育てるために、あ
 かもが手伝っている事。三つ目は、水と楽しく遊
 べる公園などがある事。それに、中央かん理セン
 ターでは、平川に住みつく生き物の名前がわか
 りました。コイ。ドジョウ。ナマズ。ウケイ。モクズガニ。フナ。オイ
 カワ。カマツカ。ハヤ。ヤマメ。カッガ。アユ。タニツ。私
 は、平川には、いろんな生き物が住みついて
 いる事がわかりました。いろいろな事を教
 えてくれて、ありがとうございました。

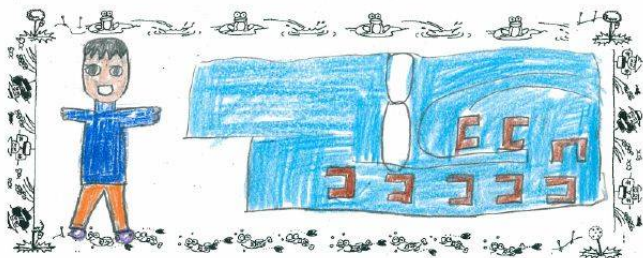


水の旅

6月30日の見学で六羽川は平川第三頭首工から始めて引座川の合流地点まで流れているのがはじめてわかりました。

また、みんながエミをすべているので、川がよごれてしまふことがわかりました。気をうけたいことは、これからの川にエミをすてないようになりたいことです。

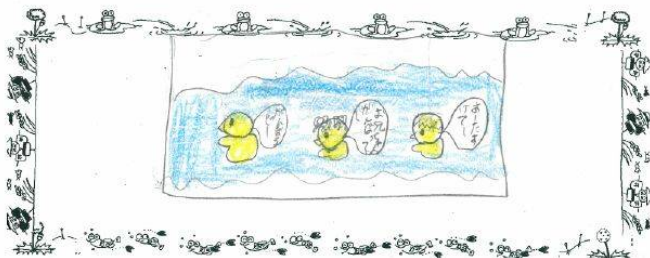
水土里ネットさんにお礼をしたと思います。水や川のことを教えていたいてありがとうございます。ごさいます。わからないことがあったら自分たちで調べたり、わからなかったり、水土里ネットさんに聞きたいなあと思います。本当にありがとうございます。ごさいました。



水の旅



ほくは、さいしよに水土里ネットサーンに
 はじめであつた時ぼくは、すごい人斬り
 できてびくりにしました。さいしよに行
 た所は、六羽川の役あり(そのしです
 みんながしう問してけ、こつあかりま
 した。次に行、た所ろは、六羽川の役(あり
 そのろぼくは、またみんなに逢すけられ
 てわかつたことを書きました。ぼくがわ
 かつたことは、魚がにいることです。六羽
 川にいろる生きものは、コイ、ドジョウ、ナマ
 ズ、ウグイ、モクズガニ、フナです。こんな
 に六羽川に生きものかいろる時は、すごいで
 す。次にわかつたことは、平川第一頭、
 首工です。そのわかつたりゆつは、たきもと
 せきしとうし、こつは、まんないがくめをして



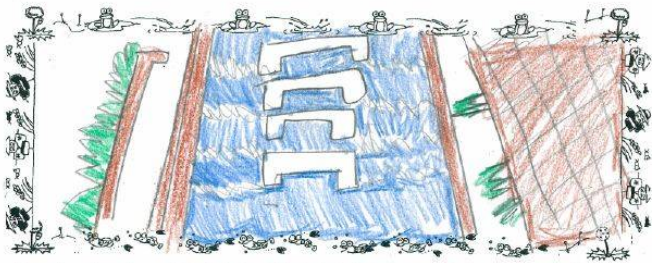
水の旅

水土里ネットの方 この前は、水のことなどを教えてくださったさり、ありがとうございました。

私は、中央管理センターに行って、えい画を見たことでわかったことがあって、それで、えい画で水の、こわさを知ることができました。えい画でわかったことは、

水が流れてる水路の中に入ると、田んぼにつながる、こわかりました。水の流れは見れば、流れは、そんな速くないと思いましたが、けど、カルが毛が小さい時は、すぐに

流されてしまいました。それがびっくりです。総合の時間で水土里ネットさんのおかげで水のことかわかりました。ありがとうございました。



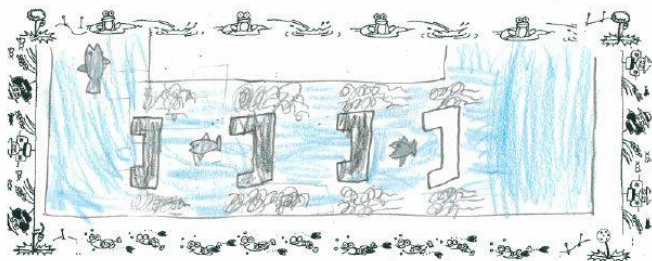
水の旅

ぼくが、あかたこととは、ゴムのチューブ
をふくらますキカイが、でい電した
時には使えないので、そんな時、のた
めに、エンジンがついていて、ムーブをふ
くらますキカイがあることがあかりま
した。もうつあかたことは、大魚川
は、大魚^{ウナギ}町から10キロメートルもはなれた
引座川までながれて、いることがあかり
ました。水土里エネトさん、^{おん}えんてく
れて、ありがとらざいました。



水の旅

行くは水工里ネットさんに教、えて
 ちら。ていろんなつとかあかり
 ました。ぼくは六羽川にいるカニ魚
 ヤ川にある魚道のつことやたくさんあか
 りました。魚道は魚が通る道とあか
 りました。水工里ネットさんはたくさんの
 仕事をしていることがわかりました。
 ぼくは水工里ネットさんにおれいをいまま
 わからなかつたことを教えてくれであ
 りがとうです。いりました。

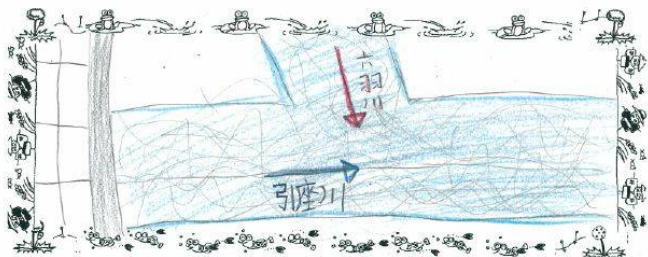


水の旅

水 土 田 上 ネットさん 六月の三十日は
 ありがし うづぎ いました。水 土 田 上
 ネットさんのおかげで、六羽川のつこか
 よりくあかりました。六羽川は約十
 キロメートルもあることと六羽川は人
 エで作ったことなどいろいろあかり
 ました。

ギン間は、六羽川と平川はどちが大き
 いのかです。

五年生になってからの田植えが楽しみ
 です。田植えの時また会いましょ。



水の旅

水士里ネットのしくいんの方へ

わたしは、さいしよに六羽川は、行向のためにあ、たんたろうの?と思、いました。たけと六羽川水の旅に行、てなせあるかわかりました。田んほに水を送、ったりするための川だとわかりました。わたしは、六羽川かさいしよからあると思、っていたけ、とま、と前川の人か作、った川とは、わかりませんでした。川の中にも、6種類もの魚がいるとは、わかりませんでした。フォトジウナマス、ウグイ、フナ、モクスガニとくにナマスは見、たことかなくて、いるとは思、いませんでした。そして水士里ネットウルトラタイスカ、り問中、8問しかできな、かた、ので、今度の田んほの時にクイス、かあ、たら、全問、せい、か、い、め、さ、します。来年もよろしくお、ね、が、い、し、ま、す。



水の旅



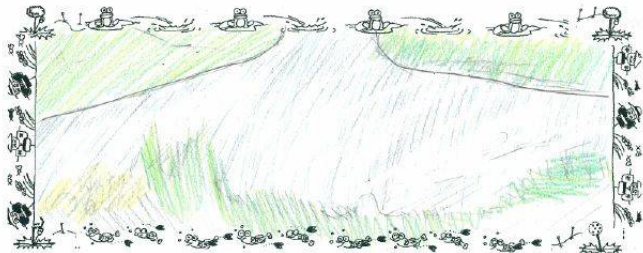
ほくは、水士里スイリに、いろいろ
 ながったことば、数えられてもらいました。
 ながったことは、六羽川は、大者に
 町から、10kmぐくいたびををし
 引まが、川と合流して、えのあ
 と、さいいつは、日本海に流れて
 いまします。六羽川は、キチがないんじや
 なくて、いって、いるとが、平川第一
 頭首工の魚道は、カ魚が通れる
 ように、水がゆくりで魚が休める
 ように、くうさされて、いるとい、マコが
 ちかかりました。あと、岩木川に
 は、50kmのモイワナがいます。これらの
 ことを教へて、くださり、ありがとうございます。



水の旅



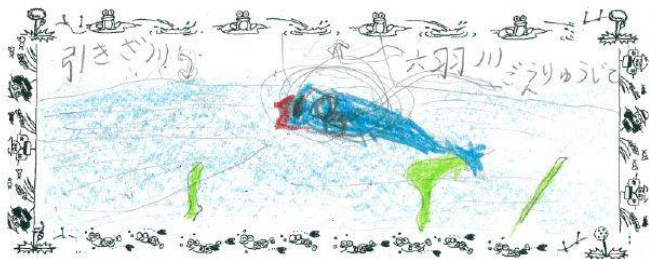
第二回六羽川水の旅で、六羽川は、どこから、どこまで行く
 のかわかりました。六羽川は、交流して日本海まで行くの
 もわかりました。六羽川には魚がいるのかわかりました。
 た。六羽川の水は平川から来るのかわかりました。六羽川は、
 六羽川は、引座川とか、千川の川が岩手川とのいっしょい
 上流を流しているのかわかりました。六羽川は、
 管理センターでは色々な川の水の調整をしてく
 るのかわかりました。その他にもありました。かすこ
 いがありました。水害マップのマップをさがさうご
 さいませ。



水の旅

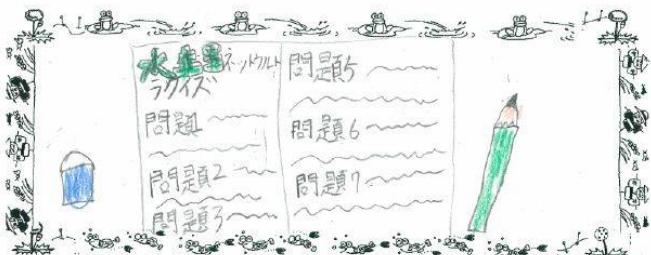
私は六月三十日の水の旅で一采田いんじょうに残った所は、六羽川と引座川の合流地点でした。六羽川のこと以外で引座川はあちから流れていることや、引座川という川があるといふことは知らなかったため、とても役にたちまわした。

私は、水土里ネットさんのおかげで、たくさんの方がわかったことを、大へんうれしく思いました。私は、来年ある、田植えで、また水土里ネットさんに会って、勉強するのが、楽しみです。



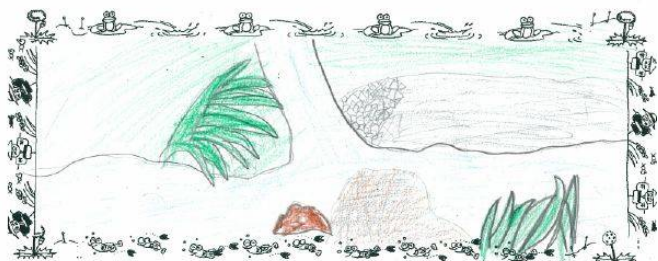
水の旅

六羽川の水の旅に行ってわかつたことは、六羽川に、ドゥッ、ウヤ、いろいろな魚がいてることです。まだ、わがらないことがありますが、それは、六羽川の由来です。この前、たれかがしつもんしたけれど、それもわからなくなつたからです。調べようと思ひます。たくさんのことを教へてくれた水土里ネットさん、本当にありがたうございました。



水の旅

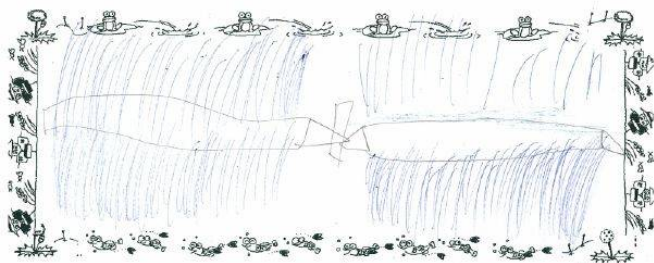
ぼくは水の旅に行って、川の働きをよく知り
 ました。それから水士里ネットさんの大へん
 な仕事をしているという事もよく知
 りました。特に心にのこった事は、水士里ネッ
 トウルトラライズが心にのこりました。
 ぼくのせいせきは、全問正かいました。田んぼ
 にアイがモが役立ちという事もわかりまし
 た。水士里ネットさんには、アニメも見せてもら
 いましたし、ごはんを食べる公みん館もかり
 てください。本当に、ありがとうございます。ご
 いました。ほかにも色々な事をしてくださ
 いました。本当にありがとうございます。



水の旅

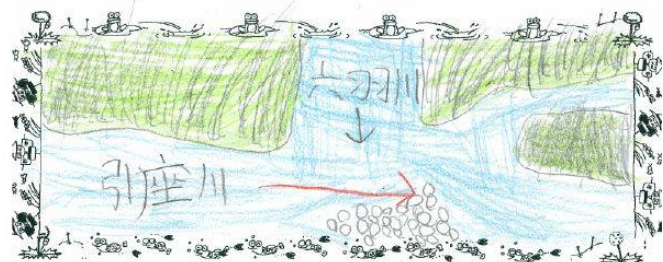
水土里ネットさんへ

水土里ネットの方々、六羽川の事を色々教えてください。ありがとうございます。うづぎいしました。わたしは、まだ一つ質問を持っています。それは「れき」です。いつが、りできているのかを調べたいのです。わかった事は、六羽川には、色々な生き物が住んでいるという事です。わたしは、コイヤカニが、いると思っていなかったが、うです。わたしは、びっくりしました。これから、六羽川の事を教えてください。ありがとうございます。




水の旅

六羽川に水を流すために、平川から水をとるものがわかりました。それで、平川第一頭首工から水がとられていることがわかってびっくりしました。滝本堰頭首工は、ゲートと呼ばれる大きな鉄の扉で水をせき止めていることがすばいと思いました。この頭首工は大きなチューブで作られていて、実さいにさわって見たらとてもかたくて、それで、うすいのと、ついかかさなっていて、それが、ものすごくかたくて、それでも水のかであなをあげるからすばい水の力は強いんだなあと思いました。



水の旅

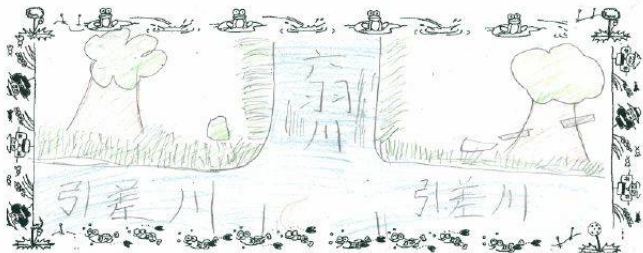

 六月三十日六羽川たんけんいきました。
 六羽川の始まりの所はキーれいでさあ後
 くらんでよづんれがでていきます。でも引
 座川の所にああみたいなのがあります。
 ました。

六羽川は廿日の人か作ったと竹第二回六
 羽川水の旅にかいてあります。

廿日のトは大おにまち宿川原から平川市
 杉館まで約十キロメートルのギョリを
 歩いてたことがあかりました。

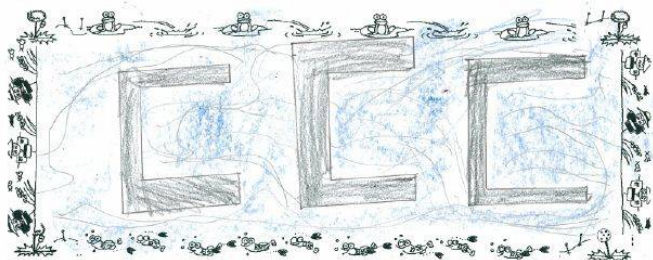
六羽川にいる生ものは、コイ、ドジョウ
 ナマズ、ウグイ、フナ、モクズがニ
 がいることかあかりました。

早瀬野ダムの川の中いよコイが
 いました。いっしは川と流れてきたと
 思いました。



水の旅

水主里ネットさん。金曜日（曜）の六羽川水の旅
 のことを教えてくれて、ありがたうございます。
 六羽川は、きたないんじやなくて、ゴッゴッてるだけし
 いうことがわかりました。あと、魚道（い）が、か
 と、魚が、とこも、こまるといいうことも、わか
 りました。その場所に行ったら、川の緑が、緑
 みたいなきを、きして、いて、びく、く、り、し、ま
 した。ゴッゴッで、一番、大赤又（い）なことは、大雨だ、地
 しんが、一番、大赤又（い）だ、そうです。だから、毎
 日、協力して、わかって、いる、そう、です。
 それ、い、が、い、し、か、コ、ラ、が、い、ろ、い、ろ、な、所、を、し、っ、て
 勉強になりました。水主里ネットさん、六羽川か
 り、ろ、な、所、を、教、え、て、く、れ、て、あ、り、が、た、う、で、す。



水の旅

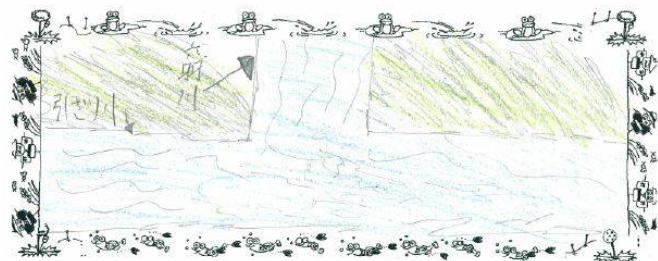
にぶつている水のなにはコイヤドシヨウヤ
ナマズやウグイやモクスガニやフナも
こんなにいろいろの魚がにがにいるこ
とがわかりました。でもウグイやコイヤツナが
いたのはぼくはすずごくびっくりしまし
た。ぼくは、ゴムのチューブを穴をふく
らませて川をせき止めていたことかひん
りしました。その川の川でアユがいる
ことがわかりました。白瀬野ダム
です。ごくきれいなのですずかたがいろ
うとがわかりました。それにすずか
大井いすかながいました。こんなことあ
えでくえた水土里ネットさんありがと
うございました。



水の旅



全曜日はいろいろな事を教えて
 くれてありがとうございます。
 六羽川は作られた川だということか
 わかりました。大石に野から引座
 川合流点まで約10.4キロメートルも
 あることがわかりました。六羽川の
 幅は7.4メートルと8.4メートルです。
 こういう事を教えてもらって、
 本宅にありがとうございまして。
 た。水はこんなには必要なことが
 わかりました。今度も川
 の事で勉強したいです。
 本宅にありがとうございま
 した。



水の旅

平川第一頭首工では、大きなゴムのチューブを
 空気でふくらませ、川をせき止めていること
 とかわかってびっくりしました。六羽川は昔
 しに作れた川ということがわかりました。
 早せ野ダムの水の中に機械があることがわ
 かってびっくりしました。ダムにはボートもあ
 ることがわかりました。六羽川には、ナマス
 コイ、ドジョウ、アナなどいろいろな魚がいて
 ことがわかりました。ダムは、深かけれ
 は、深かいほど色がこくなるということがわか
 ってびっくりしました。早せ野ダムの長さ
 は、二八メートルもあることがわかり、こ
 くりしました。高さは、五六メートルある
 ことがわかりました。水を里ネットさ
 んあたりがとうとうせいでました。

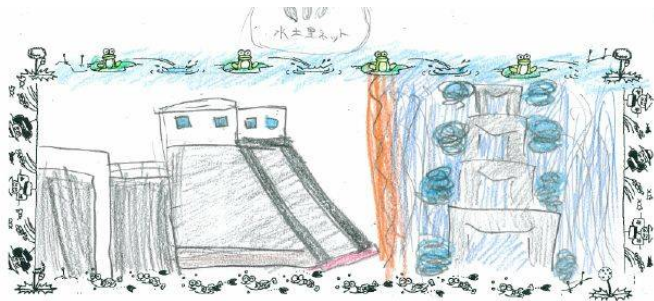


水の旅

六羽川はどうしてきたないかは、田んぼなどのせいではいっているからきたなく目に見える^と知^{って}てもおどろきました。

ぼくは、六羽川に生き、物カいるところこそは、知らなく^てコイ、ヤドシウ、ナマズ、ウグネ、フナ、モズク、ガニなどカいるところカハカ^か、^てよか^たと思^います。平川市は川カい^{っぱい}あ^って水に^こま^らなく^てよ^かか^たです。

平川はとても大きくて、いろ^{いろ}な川と合流していることな^どガ分^かり^ました。また、水土里ネットの人たちと川カ水のこと^をい^{っぱい}知^りたいです。



水の旅

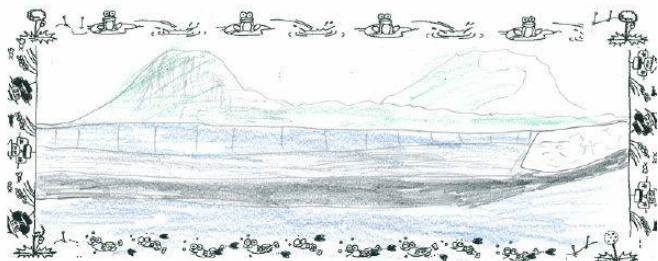
六甲川には、コイヤドジョウやナマズやウグイ、フナやモクス
 が二がゆることがわかりました。わたしは、かにもいる
 とは、思わなかったです。

早瀬野タムのそのつと室には、ホタンがあてそのホタンを
 おすと、いすいろなそうさができるのです。こいなど思
 いました。グムの水の中にも機械が入っていることがわか
 りました。そのつと室にグラフがああ、イそのグラフ
 フには紙やテレビの画面にもあてそんなになにグ
 ラフがしつようなのかなと思いましたが、またしつ度や
 気温も見れるのもあてすこいと思えました。

わたしは、いろいろなことをわかって、よかったです。

わたしは、自せんもわかりました。

それとわたしは、こんどからアイミをすてたいようにもつてま
 ありがと、つぎさいました。かんしゃの気持ち、いっはい
 ます。



水の旅

六月三十日六羽川水の旅で、六羽川は、何百年前の人が作ったことが分かりました。六羽川の水は、いづていと分かりました。六羽川には、魚がオムでいるとハカ分りました。六羽川と引座川の△口流地点があるとハカ分りました。平川第一頭首工のゲートは、ゴムのチューブを使って、ことがわかりました。早瀬野ダムの長さも二百八十六センチだと分かります。ダムの高さは、五十六メートルだとハカ分りました。



水の旅

魚道に大きな魚や小さい魚がうずを
まいていたので川の中でくるくる回っている
たとゆかりました。魚道に魚が光っている
魚かいました。ゴムの川を行くと水がす
くないので魚は魚道と通。こいるんだと
思いました。機械いはいあるところにか
かい穴みたいな物があったのび。くり
しました。あれは川と通じくりいたゆか
りました。水虫里ネットさんたちと六羽
川体験に行。このしか。たです。また
行きたいです。



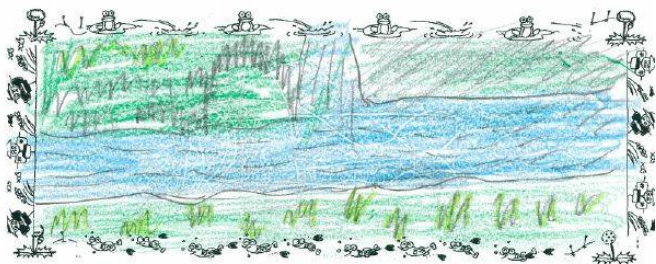
水の旅

六羽川水の旅では色々ありますがどうもごき
 た。ダムや川のことを教えていただい
 て六羽川のことをたくさんハカ
 りました。色々たよ所につれてい
 もらえろねしかたです。水土里ネ
 ットさんの水土里シネマもおも
 しろかったです。ダムでも問題
 がおもしろいです。
 また水土里ネットさんたち
 と勉強したいです。五年生にな
 ったらまた水土里ネットさんた
 ちと勉強するみたいです。なのでよ
 ろしくおねがいます。パン
 レットもしおりもよく分かりまし



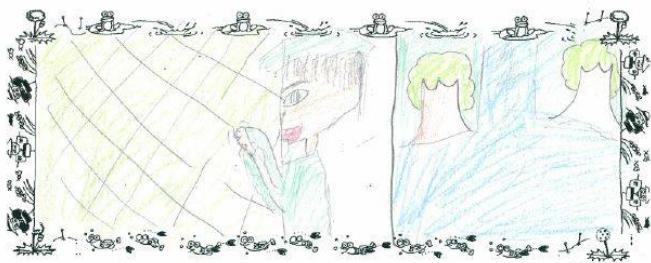
水の旅

平川第一頭首工がある、ゴムのチューブを空気でふくらませている物がせたいに、チューブがやぶれないわけでは、ないということが、わかりました。それから頭首工は水をとるために川をせき止めますが、川の水をすべことしてしまふわけでは、ないということが、ありました。それから、魚道という、魚の道があるとしてわたしは、びっくりしました。魚道がないと、魚が通れないということかわかりました。それと、六羽川には、コイ、ドジョウ、タマズウグイ、ナニ、モクズガニまでもいるとは、びっくりしました。六羽川の水は、早瀬野ダム、平川第一頭首工、滝木堰頭首工、曲長地、六羽川かんせんは、いろいろ、引座川との合流地点、平川との合流地点、岩木川との合流地点、十三湖と日本海の合流地点とわかってよかったです。いろいろ教えてくださってありがたかったです。



水の旅

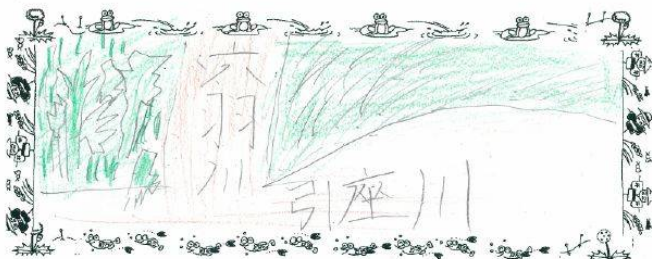
ぼくは六羽川の水がなぜきたのかなのか
をしりたくてしつ問したら六羽川
の水は田んぼから水をひいているか
らいってどわがりました。だけどその
にぶっている水に魚がすめるのかな
あと機械でチューブをくくうま
して水がせいにうまいように水
をおさえていて魚道という魚が通る
道があったということははじめてし
りました。また六羽川のことをいはい知
りたいです。あとすくでうがいダム
やコントロール室みたいなものもみせてもらって
本当にありがとうございました。



水の旅

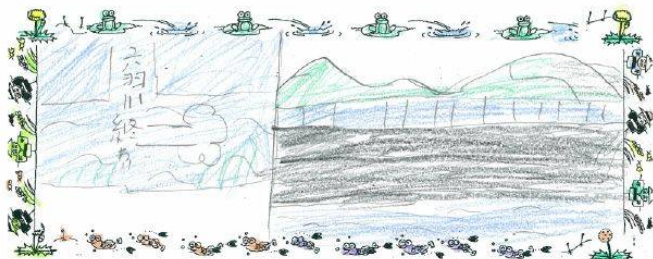
六羽川で引座川との合流地点で、六羽川が終わりたというところが、わかりました。その他に、水土里ネットさんたちがおきくがこわれていた、うなぶおしこくれをいたことも、水にまてておたごみなどを拾って、きれいにしてくれたいことまでもわかりました。それに六羽川は、もたないのではなく、田んぼに使われた水が流れてきているから、にっこっているだけだというところがわかりました。

六羽川のここを、水土里ネットさんたちが、たくさんおきくを、くれおかげで、六羽川のここを、たくさんおきくを、くれおかげで、ありがとらぶせいしました。



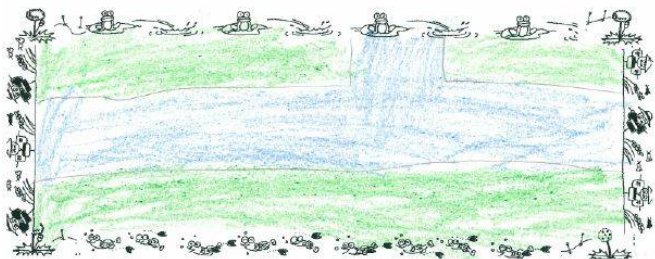
水の旅

六羽川は、きたないのではなく、にこっているだけだという事が分かりました。にこっている理由は、田んぼの水などが流れこぎてにこっているのです。一番びくりにした事があります。それは上流の方は下流の方よりきれいだ。た事がびくりにしました。六羽川の長さは、大わに町から引座川までの合流地点から、まで十、四キロメートルある事が分かりました。さい大は、水四里がびくりにでした。なんと一秒間に五七、一立方メートルだという事が分かりました。水土里ネットさんのえい画がすごく楽しくて勉強になりました。色々教えてください。ありがとうございました。



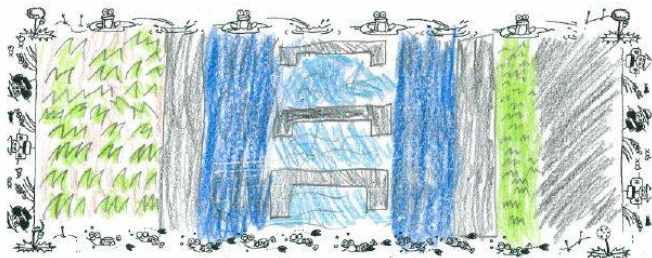
水の旅

六月三十日に、水土里 ネットさんと勉強してとてもよかったです。六羽川は作られたと聞いてはじめて作られたことばかりになりました。問題をなぞいてオナオも見せてもらって夏休み気分をつけて強ひたいと思いました。大ねにのダムが六羽川の始めて、むぎや川との合流地 古川が六羽川の終りだといふこともわかりました。六羽川のことを勉強して色々なことがわかってよかったです。水土里 ネットさんに、とてもかんじだしています。本当にありがとうございます。ついでにまた一緒に勉強したいです。



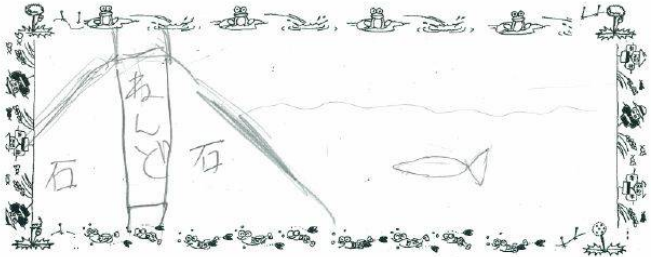
水の旅

六羽川水の旅では、六羽川は、大昔の人
たちが田んぼに水を送るために人の手で作っ
たんだとわかりました。六羽川はコイ、ナマズ、
モウズがニドジョウ、ウグイ、フナのいはい
の生き物がいる事がびっくりしました。
六羽川は名前は六羽川だけど本当は、平
川の水だという事がわかってびっくりし
ました。六羽川は、~~又~~田んぼで必要のな
くなった水が雨水などを引いて川まで運
ぶから水をしている事がわかってすご
くびっくりしました。氷土里ネットさん、全
曜日をはじめもありがとうございました。す
ごく楽しかったです。



水の旅

さい初は、川のごとはあまりわからなくてじしんが
 ながったけどどんどん調べて川のごとがわかっていしんも
 ついてきてしつ間もできました。魚道というクマの通
 る道のごとは初めて知りました。あと六羽川とひき
 ぎ川の二つの流地点も初めて行きました。六羽川
 の水はなぜまたないのかも知りました。それは人間が
 捨てたゴミと田んぼ水のせいだと知りました。田んぼ
 ぼくは川のごとがわかったじく魚もすんでいたことも
 わかったしダムのごともわかりました。また、川のごと
 ぼくは、もつと川のごとやダムのごとや水のごと
 とをきもつと知って水士里ネットさんみたいだに川
 の物知リたなりたいです。



水の国
2001

タカノア

六羽川のこどもをあはせてくたへっ
てありがとらアアヤります。
ダムに魚がいるとはびっくりし
ました。

六羽川のキミはなないので、友
くたぶっっているとはばいめて

あかりました。

六羽川はしせんたて

たのびはなく作られたのだ

とあかりました。

来年もよろしくあなかがい

します。

水の旅



水士里ネットさんのおかげで、六羽川の道
がいろいろわかりました。魚のためには道
を作ったところでは、すぐ工夫だと思っていま
した。その水の上流の方は、すぐきれいでし
た。でも、ざばと見ていると、流が上流とち
がって、おんがくがたのよう。自転車やタ
イヤも落ちてしまったり。でも、きれいな水は、
くわんがくで、こころもわかっています。お
も魚がたのびるにいます。たのびる。おんが
な物なますに音で、たのびる。おもい
魚がいまいた。本町方面の六羽川には、
かたしの家のかめがたびて川の中であら
ういます。かめな、おんがく、おんがく
ながらたので、おんがく。今度は、おんがく、
おんがく。

